

### 概要

OP-1Bは、LE-1100/LE-2100/LE-3100/LE-7000(以下、旧アナライザ)及びLE-1200/LE-2200/LE-3200/LE-7200(以下、アナライザ)にてカレントループ通信をモニター/シミュレーションするためのアダプターです。スイッチにより、カレントループ通信の電流ON/OFFによるマーク・スペース論理(極性)を切り換えることができるため、各種カレントループ通信をモニター/シミュレーションすることが可能です。また60mAカレントループにも対応しています。

### 商品構成

開梱の際、下記商品が揃っているかご確認ください。過不足があった場合には、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。

- ・アダプター(OP-1B).....1個
- ・取扱説明書(本書).....1部
- ・中継ケーブル(LE26-OP).....1個
- ・お客様登録カード.....1枚

### 使用方法

#### 準備

##### ご注意

接続作業の前に、必ずアナライザ本体の電源を切ってください。

- (1) アナライザに装着されているインターフェースボードを取り外し、SB-20Lを装着します。(旧アナライザの場合は不要です。)
- (2) OP-1Bの26ピンコネクタと中継ケーブルを接続します。
- (3) 中継ケーブルとアナライザを接続します。  
アナライザのTTL/CMOS(旧アナライザはOPTION(TTL))と表示されたポートに接続します。
- (4) アナライザのコンフィグレーション画面で通信条件の設定を行います。(アナライザの取扱説明書も合わせてお読みください。)
- (5) アナライザの測定ポートを選択します。  
アナライザのインターフェース画面でPORT項を"OPTION"に設定します。(旧アナライザはコンディションメニュー画面でOPTION(TTL)PORT SELECT項を"OPT."に選択します。)
- (6) 以下の「モニター/シミュレーション時の接続」を参考にして測定回線にOP-1Bを接続します。

#### モニター/シミュレーション時の接続

##### ご注意

接続の前に、接続対象端末のハードウェア仕様をご確認ください。

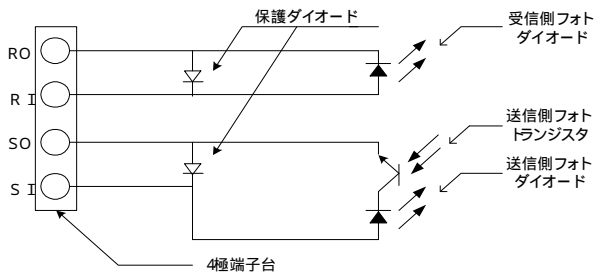


図1: OP-1Bのカレントループ側入出力部の回路ブロック図

##### (1)モニター動作時 (図2)

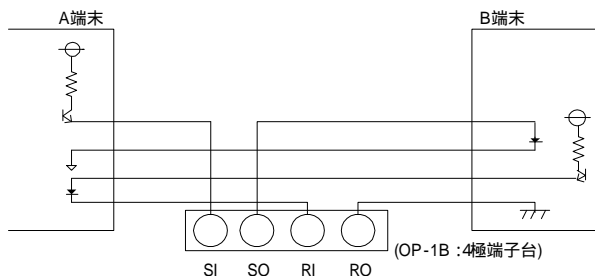


図2: モニター時の接続

A端子 B端子間のカレントループ通信をモニターします。

- ・2回線のモニターが行えます。
- ・SI、SO側フォトトランジスタは常時ONです。

##### (2)シミュレーション動作時 (図3)

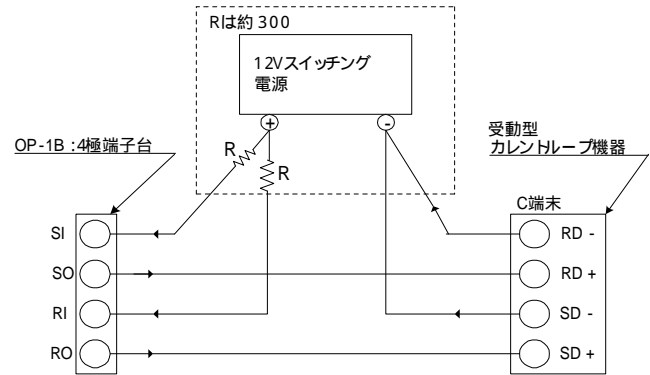


図3: シミュレーション動作時

OP-1BのSI、SO側のフォトトランジスタのON/OFFにより信号(電流)が伝送されます。

##### ご注意

- ・OP-1Bは受動型のため、カレントループ回線の電流を供給できません。回線が電流源を持たない場合、適当な直流電流を外部より供給してください。(図3破線部)
- ・C端子が能動型カレントループ機器の場合、接続の前にハードウェア仕様(特に電流方向、制限抵抗の有無など)をよくご確認ください。

#### 入力信号の論理切り換え(CURRENT SW)

OP-1Bの26ピンコネクタ左にあるスライドスイッチにより、信号論理(極性)を切り換えられます。

	NOR. (出荷時)	INV.
電流 ON	マーク	スペース
電流 OFF	スペース	マーク

アナライザ本体の電源投入時、OP-1BのCURRENT SWがINV.の場合、カレントループ側(4端子台)が無接続状態のときLEDが点灯します。

### 仕様

通信速度	MAX.38,400bps (カレントループ電流レベル10mA以上)
インターフェース	カレントループ(受動型)
カレントループ電流レベル	10-60mA
通信方式	半二重通信/全二重通信
機能	モニター/シミュレーション
表示	SD用LED、RD用LED
スイッチ	極性切替スライドSW ノーマル/反転
コネクタ	カレントループ 4端子台 TTL 26ピンコネクタ
電源	アナライザ本体から供給
寸法・重量	60(W)×100(D)×20(H)mm、約180g
対応機種	LE-1100/LE-2100/LE-3100/LE-7000 LE-1200/LE-2200/LE-3200/LE-7200

#### アフターサービス

- ・本製品は返却修理を原則とさせていただきます。
- 故障の際は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ・当社製品の使用による一切の損害責任は負いかねます。

## 株式会社 ラインアイ

本社・営業部 〒601-8468 京都市南区唐橋西平垣町39-1 丸福ビル5F  
TEL :075-693-0161 FAX :075-693-0163  
技術センター 〒526-0065 滋賀県長浜市公園町8-49  
TEL :0749-63-7762 FAX :0749-63-4489

URL HTTP://www.lineeye.co.jp E-mail info@lineeye.co.jp  
Printed in JAPAN M-4061BJ/OP